



川井クリニックニュース

平成23年 第1号

2011年1月6日発行

明けましておめでとうございます

新年を迎え、皆様方にとって今年が良い年であることを祈念します

川井クリニックは1996年1月より診療を開始したので、今年で15年目に入ります。1996年1月の来院者は307名でしたが、徐々にその数は増加し、昨年12月には2410名となり、1日平均120名の方が来院しています。1日の予約枠は2診体制で午前84名、午後66名です。午前の早い時間を好む方が多いようですが、午後の方が予約枠に余裕があるので午後の予約もお願い致します。多くの方に当院を利用して頂けるよう、予約時間(受付時間)については皆様方のより一層のご協力をお願い致します。



自分でタッチパネルを操作して、診察後に予約日・時間を決めるシステムも2ヶ月を経て定着してきてはいるようです。タッチパネルの操作方法を解っている患者さんが、解らない患者さんにアドバイスする光景も見られます。これからも宜しくお願い致します。尚、病状変化等で予約なく受診を希望される場合は、8時30分や14時40分に来院して頂くと他の患者さんが検査を受けている間に、まずは診察出来ますので、利用してみてください。



工事中

さて、このように徐々に増え続ける来院患者数に対応出来る様、増築を行っています。当初は1月6日より利用可能の予定でしたが、半月程遅れています。療養指導室、検査室が増え、エレベーターで地下へ降りると運動場があります。4月より職員として採用する筑波大学 体育専門学群出身の健康運動指導士を中心に、今後は年齢や運動能力に合わせた運動指導を行っていく予定です。ご期待下さい。また1月中には、現在の個別相談室を、身体の不自由な方に主に使って頂くためのトイレに改造することになっています。

人事面では、私が老いても「患者の皆様方により良い医療を提供したい」という理念が継承されるよう、4月から私の後継者と考えている医師が富山大学より着任します。2年程は副院長として、私のやり方や茨城県の医療状況を勉強して貰い、その後は院長として新しい持ち味を出して貰おうと考えています。勿論、私も診療は続けますのでご安心下さい。詳しい紹介は4月に発行されるクリニックニュース(2011年第2号)にて行う予定です。スタッフについては、昨年はおめでた続きで多くのスタッフの入れ替えがありました。今年も出産のため離職する予定のスタッフが既に2名いる他、大学の研究室へ戻る等で計4名の離職が決定しています。一方、1月より3名(看護師2名、臨床検査技師1名)、4月より3名(管理栄養士1名、健康運動指導士1名、医療事務1名)のスタッフが加わります。当院のスタッフは、電子カルテを中心にIT化された当院の医療システムを把握し、利用するために多くの事を勉強しなくてはならないので大変です。パート仕事としての与えられた仕事をこなすだけで良いという職員は採用しないので、どうしても若い人材を採用することが多くなります。そのため、結婚・出産で入れ替わることになり、これが一番頭を悩ます問題です。昼休みに勉強会を行ったり、スタッフミーティングの時間を設けたりしながら、当院の伝統が伝わる様心掛けていますので、皆様方の温かいご指導・ご鞭撻を宜しくお願い致します。

以上、新年を迎えるにあたり、川井クリニックの近未来についてお知らせ致しました。(院長 川井紘一)

桐の木会・活動報告

2010年10月6日(水)、「転倒予防を目的とした簡単ステップ運動と自宅でもできる筋力トレーニング」と題し、豊里勤労者体育センターにて運動の会が行われました。ステップ運動では配られた資料を元に前後左右にステップを踏んでいくという一見簡単な動作のように感じましたが、やってみるとステップの順番を覚え、足を動かすということが難しく体だけではなく頭の運動にもなりました。個人練習の際には患者さん同士でお互い教えあい、1,2,3と声を出し合いながら楽しくやる姿も見受けられました。筋力トレーニングでは下半身を中心に鍛えるための脚上げ、スクワットなどを行い、また片足立ちがどのくらいできるかバランス能力をみるトレーニングを行いました。今回の運動は自宅でも簡単にできるエクササイズなので、生活の合間に取り入れることで運動不足の解消に繋がっていきたいと思います。(医療事務・塚田祐香)



2010年12月15日(水)、豊里公民館にて「正月料理のカロリーと塩分を学ぼう」をテーマに調理実習を行いました。半月盆の上に南天や熊笹等を使い、お雑煮に入れる大根や人参を『ねじり梅』、西京焼きの付け合せを『菊花かぶ』にするなど、飾り切りにも挑戦し彩りのよいお正月らしい盛り付け方を学びました。食事後には、減塩のポイントや冬場の血糖悪化の原因についての講義を行いました。味噌汁一杯には、約2gの塩分が含まれています。1日3回お雑煮を食べたら、かなりの塩分になります。食べる際には野菜をたくさんいれて具を食べる、という様にしましょう。冬から春にかけて血糖値が悪化しやすい傾向があります。冬場をいかに乗り切れるかで、2011年の血糖コントロールが決まってきます。まずは、血糖が上がる要因がある時期だということを自覚し、お正月に食べ過ぎてしまったと心当たりのある方は、今日からでも気を取り直して療養に取り組みしましょう。(管理栄養士・岩浪千絵)



スタッフ紹介-1

今年も川井クリニックに新しいスタッフがたくさん加わります。今回は昨年9月から12月に入職した3名をご紹介します。1



日も早く、皆様方に名前を覚えて頂けるよう、毎日笑顔で頑張っています。

総合病院で永年生理検査に携わってきました。しっかりと診療の補助になる検査をさせて頂きたいと思っています。安心して検査を受けて頂けるよう笑顔でがんばりますので、宜しくお願いします。

(臨床検査技師・中島裕子)

笑顔で患者様とのふれあいを大切にしたいと思っています。糖尿病診療の現場は初めてで、不慣れな点も多くご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。検査内容等、お気軽に声をかけて下さい。(臨床検査技師・宮本孝子)

入職したばかりで分からない事だらけですが、1つ1つしっかりと仕事を覚えていきたいと思っています。持ち前の明るさと若さで、笑顔と思いやりを持ったスタッフになれるよう頑張ります。(医療事務・吉川綾)

院長不在のお知らせ

学会参加や講演会での発表のため、院長が不在となります。ご了承ください。

1月22日(土) 終日
1月29日(土) 終日
2月18日(金) 終日
2月19日(土) 終日



※その他、急な所用等で不在となる場合があります。最新情報は院内タッチパネルに掲示しておりますので、確認をお願い致します。